

大和リゾート 株式会社 浜名湖ロイヤルホテル ●浜松市西区

大幅な省エネルギー・省 CO₂ に挑戦する大型リゾートホテル

【贈呈理由】 既設エコキュート給湯に引き続き、浴槽の循環加熱にエコキュートを導入



浜名湖ロイヤルホテル



エントランスロビー



リラクゼーションルーム

大和ハウスグループの大和リゾート株式会社は、中心事業として日本の代表的なリゾートホテル施設「ダイワロイヤルホテルズ」の運営を行い、多くのお客さまに豊かなリゾートライフを提供している。

北海道から沖縄まで全国29施設あるダイワロイヤルホテルズの中でも、浜名湖ロイヤルホテルは規模・客室数ともに最大級のリゾートホテルである。

宿泊・日帰りのお客さまに充実したサービス

同ホテルは気候の温暖な静岡県西部に位置し、四季折々の浜名湖の景観が楽しめる。パノラマ感覚で浜名湖を一望するフレンチレストランからの眺めは、特に絶景である。

また2012年7月には、エントランスロビーおよび大浴場周辺が大幅にリニューアルされ、ゆったりと寛げる個室型リラクゼーションルームが完成した。宿泊のお客さまだけでなく、日帰りのお客さまにも充実したサービスを展開している。

大浴場の昇温にエコキュート採用で、さらなる省エネルギー効果

リゾートホテルにとって給湯設備はサービスの根幹をなす重要な設備である。

季節を問わず大きなエネルギーを消費するため、同ホテルでは既設ボイラの重油量削減を検討していた。

大和リゾートは積極的なコスト削減を実現するため、グループ企業である大和エネルギー株式会社のESCO事業により、2010年12月、給湯システムにエコキュートを導入。夜間蓄熱給湯システムで既設重油ボイラの焚き減らしを図った。

さらに今回、大浴場浴槽の昇温システム(循環加熱)をエコキュートに変更したことで、大幅な省エネルギー性の向上も図られた。

同社では今後、大幅なエネルギーコストとCO₂排出量の削減を実現するため、他のダイワロイヤルホテルズへの水平展開を検討していく予定である。



夜間蓄熱用エコキュート (既設)



循環加熱用エコキュート (新設)

●一次エネルギー消費量削減効果

今回採用 油焚温水ボイラ+業務用エコキュート

【従来方式】 油焚温水ボイラ



(諸元) 実測結果に基づく年間シミュレーション比較

一次エネルギー原単位

電気(全日): 9.76MJ/kWh (※)

電気(夜間): 9.28MJ/kWh (※)

A重油: 39.1MJ/L (※)

(※)「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」(10年改正)

大和リゾート株式会社 浜名湖ロイヤルホテル

所在地: 浜松市西区雄踏町山崎 4396-1

蓄熱設備設計: 大和エネルギー(株)

蓄熱設備施工: 大和エネルギー(株)

●蓄熱設備概要(2010年/更新)

業務用エコキュート 40kW×3台(三菱電機)

貯湯槽 37m³

●蓄熱設備概要(2012年/更新)

業務用エコキュート 40kW×2台(三菱電機)

貯湯槽 3m³